

初優勝を果たしたジェイリースの選手たち＝福岡フットボールセンター



ジェイリース初優勝 九州リーグ

サッカー九州リーグ最終節は7日、福岡市の福岡フットボールセンターであった。県勢のジェイリースFCはヴェロ

懸けた全国地域チャンピオンズリーグ(11月7日開幕)の出場権を得た。

最終戦で 2位撃破 創部8年目の悲願

創部8年目で遂に九州の頂点に立った。首位ジェイリースFCは2位ヴェロスコロノス都農との直接対決を制して初優勝。柳川雅樹監督は「しぶとく勝てるチームを目指し、難しいゲームを勝

てた。練習の成果を出せた」とうなずいた。立ち上がりからペースをつかみ、前半4分にDF面矢行斗のヘディングで先制。22分にはFW木

島悠からパスを受けたFW鳥飼椋平が追加点を挙げ、「この1年、なかなか得点できなかった。大事な試合でチームに貢献できた」と胸を張った。後半は1点を返されたが相手の猛攻をしのぎ、リードを守り切った。

2018年に創部し、21年に九州リーグ昇格。毎年上位争いを演じながら優勝に届かなかった。就任2年目の柳川監督は昨季以上に質の高いプレーを求め、選手も期待に応えて悲願を達成した。

全国地域チャンピオンズリーグに向け、MF八反田康平主将は「チーム一丸で勝ち抜き、昇格したい」と力を込めた。

▽最終順位 ①ジェイリース 勝ち点47 ②ヴェロスコロノス都農 43 ③延岡AGATA 43 ④KMGホルディングス 34 ⑤三菱重工長崎 23 ⑥Brew・SAGA 18 ⑦川副 17 ⑧日本製鉄大分 16 ⑨NIFS・KANAYA 14 ⑩FC博多 2 (2、3位は得失点差による)

川副 2 (1100) 0 日本製鉄大分
ジェイリース 2 (02110) 1 クロノス都農
ジェイリース 2 (02110) 1 クロノス都農



【ジェイリースー都農】前半22分、チーム2点目のゴールを決めるジェイリースのFW鳥飼 (20)